

## ストーリー・マンガの作品を利用した、異文化間理解教育の教材とプログラムの開発

因, 京子  
九州大学留学生センター准教授

松村, 瑞子  
九州大学言語文化研究院教授

<https://hdl.handle.net/2324/16838>

---

出版情報：日下翠教授中国文学・漫画学著作集成，2008-03  
バージョン：  
権利関係：

## 研究概要と実績報告

平成17-19年度 (2005-07年度)

### 種目・研究番号・課題名

基盤研究(C) 17530666

ストーリー・マンガの作品を利用した、異文化間理解教育の教材とプログラムの開発

### 研究組織

研究代表者 因京子(ちなみ きょうこ) 九州大学留学生センター准教授

研究分担者 松村瑞子(まつむらよしこ) 九州大学言語文化研究院教授

### 研究経費 (直接経費)

平成17年度 7000,000円

平成18年度 1,000,000円

平成19年度 1,000,000円

計 2,7000,000円

### 実績報告

#### 研究論文

- ※ 1. 因京子「マンガで学ぶ日本語：マンガを使った日本語教育の可能性」『漫画研究への扉』133-154ページ、梓書院、2005年9月
- ※ 2. 松村瑞子「少女マンガの言葉遣い～重層的内面表現の手段としての表現形式～」『漫画研究への扉』111-132ページ、梓書院、2005年9月
- ★ 3. 因京子「日本語のポライトネスーその制度的側面と語用論的側面」『韓日言語文化研究』第6号、35-66ページ、韓日言語文化研究会、2005年12月
- ※ 4. 因京子「談話ストラテジーとしてのジェンダー標示表現」『日本語とジェンダー』53-72ページ、ひつじ書房、2006年6月
- ★ 5. 因京子「少女マンガのくれたもの：その主題の魅力」『韓日言語文化研究』第7号、27-48ページ、韓日言語文化研究会、2006年12月

- ★ 6. 因京子「翻訳マンガにおける女性登場人物の言葉遣い：女性ジェンダー標示形式を中心に」『日本語とジェンダー』第7号, 日本語ジェンダー学会、2007年3月 [http://wwwsoc.nii.ac.jp/gender/journal/no7/00\\_contents7.html](http://wwwsoc.nii.ac.jp/gender/journal/no7/00_contents7.html)
- ★ 7. 因京子・王龍「日本語教材の普通体会話の提示と会話実例の質的分析—若い男性による会話を中心に—『東アジア言語文化』(旧韓日言語文化研究)第8号、139—166ページ、東アジア言語文化研究会、2007年7月
- ☆ 8. 因京子「文化的素材による受信力重視の日本語教育—真の発信力を育てるために—」『日本語学研究』第19輯、韓国日本語学会、1—12ページ、2007年9月
- ☆ 9. 因京子「ストーリーマンガで学ぶ日本語と日本社会」『2007年国際學術検討會論文集』南台科技大學人文社會學院應用日語系、35—45ページ、2007年11月

★ は査読付、☆は依頼論文、\*は単行本に収録。

#### 単行本（論文集）

1. 日下翠編『漫画研究への扉』1—216ページ、梓書院、2005年

#### 教材

1. 因京子『マンガで読む日本社会：日本の名作マンガ』1—50ページ、九州大学留学生センター、2005年
2. 因京子・山路奈保子『異文化理解教材：ユーモア感覚から覗く日本人』本冊1—101ページ、解説編1—50ページ、九州大学比較社会文化学府、2005年
3. 因京子『マンガで読む日本社会：働く女たち：教師用手引き』1— ページ、九州大学留学生センター、2007年12月

本報告書には、3とこれが対応する『マンガで読む日本社会：働く女たち』（再録）、及び、1を収録した。

#### 学会等での発表

1. 因京子「文化的素材による日本語教育」平成17年度東京農工大学留学生センターシンポジウム、2006年3月10日、東京農工大学
2. 因京子「日本語のポライトネス」福岡認知言語学会平成17年研究例会、2006年3月30日、西南学院大学
3. 因京子「翻訳マンガに見られるジェンダー表現使用の様相」日本語ジェンダー学会第7回年次大会シンポジウム「翻訳文に見る学問の男性性」、2006年6月4日、東京外国語大学
4. Chinami, Kyoko “Teaching advanced conversation through works of story-manga”, 2006 International Conference on Japanese Language Education, August 5-6 2006, Columbia University, New York.
5. 因京子「上級日本語教育の方法再考：『発信能力指向』からの脱却」第8回東アジア国際言語文化フォーラム、2006年12月15日、上海外国語大学、上海、中華人民共和国

#### 講演・公開講座

1. 「少女・女性マンガに見る男女の姿」福岡市男女共同参画推進センター平成17年度図書室講座、2005年11月11日、男女共同参画センター・アミカス
2. 「日本の少女・女性漫画が描いてきたもの」第7回韓日言語文化フォーラム、2005年12月2日、仁川大学校、大韓民国
3. 「少女マンガがくれたもの：少女の夢と欲望の器」2006年9月26日、東北大学
4. 「文化情報を取り入れた日本語教育：その意義と方法」2007年3月31日、韓国日本語学会第15回研究大会基調講演、麗南大学校、大邱、大韓民国
5. 「マンガで学ぶ日本語と日本社会」2007年11月23日、南台科技大学国際学術検討會「次文化與應用日語教學」招待講演、台南市、中華民国
6. 「マンガで学ぶ日本語：あなたはこのニュアンスを説明できますか」2007年12月18日、福岡市、アバンティ公開講座

本報告書には、上記の1と4の配布資料を収録した。

#### 短報、発表要旨など

1. 因京子「中上級のコミュニケーションの課題と方法」平成16年度日本語教育学会第10回研究会講演要旨、『日本語教育』125号、183ページ
2. 因京子「マンガを用いた日本語教育の可能性」『日本語日本文化研修生教育改善研究会報告書』金沢大学留学生センター、8-12ページ、2005年6月
3. 因京子「日本の少女・女性マンガが描いてきたもの」第7回韓日言語文化フォーラム発表予稿集、1-7ページ、2005年12月
4. 因京子「翻訳マンガにおけるジェンダー表現使用の様相」日本語ジェンダー学会第7回年次大会要旨集、7ページ、2006年6月
5. 因京子「ストーリーマンガを用いた上級日本語会話教育」日本語教育国際研究大会（JCJLE）2006年大会（ニューヨーク、コロンビア大学）要旨集、84ページ、2006年8月
6. 因京子「上級日本語教育の方法再考：「発信能力指向」からの脱却」第8回東アジア国際言語文化フォーラムレジュメ集、17-18ページ、2007年12月
7. 因京子「文化的要素を取り入れた日本語教育—真の発信力を育てるための受信力の訓練の重要性」『第15回韓国日本語學會學術發表大會予稿集』、招請講演レジュメ、I - IVページ、2007年3月

以上